

「ハンガリーの文化と教育・鹿児島とハンガリーを古本で繋ぐ本ノコテプロジェクト」

仙巖園（鹿児島県鹿児島市）
2019年8月17日（土）

鹿児島県の教育業界で広く知られている梶原末廣先生が20年続けている「学校・教育の可能性」を考える「霧島プロジェクト」体験参加型のセミナーで、「ハンガリーの文化と教育・鹿児島とハンガリーを古本で繋ぐ本ノコテプロジェクト」についてのワークショップをさせていただきました。

梶原末廣(カジハラ・スエヒロ)先生のプロフィール:

<http://www.shuseikan.jp/kodomo/project8.htm>

※ 梶原先生が本ノコテ委員会の役員です。

セミナーの様子



教育について考える研修会
8月17日(土)仙巖園、18日(日)サンエールかごしま

霧島プロジェクト事務局

「学校・教育の可能性」をテーマに、8月17日(土)・18日(日)、「第20回霧島プロジェクト」を開催します。1日目は仙巖園、2日目はサンエールかごしまで開催します。

講師のサンディー・ユハスさん(国際ジャーナリスト)

エールかごしま(同市荒田1-4-1)。
プロジェクト発足20年目となる今回、元鹿児島国際大学教授の種村エイ子さんは11組のゲストによる講演やワークショップなどを行います。参加費は1日3,000円(仙巖園入園料込)。詳細・申し込みは8月12日まで。担当の梶原さんまでお問い合わせを。鹿児島市坂之上1-24-31

申し込みはこちらからどうぞ
▲事務局・8時~20時 無休
090-1346-3090



会場: 仙巖園（鹿児島県鹿児島市）



イベント一日目の集合写真:
他県からも集まった教育関係者



ワークショップでハンガリーについて熱く語るサンディー・ユハス(本ノコテ実行委員会 委員長)

リビング霧島 2019年8月10日
南日本リビング新聞社発行